

人文書・歴史書 ご担当者 様

有志舎の新刊です。2024年9月下旬刊行

「慈善」と「不穩」の近代社会史

大川 啓 著

A5判・ハードカバー・312ページ 本体価格 7,000円

江戸時代の「仁政」と現代の「福祉国家」のあいだを問う。
貧民の「不穩」に促された「慈善」から社会事業・社会政策へ。都市に生きる人びとの生活を
支えた仕組みとその変容を明らかにする。

【目次】

- 序章 「仁政」と「福祉国家」のあいだを問う
第一章 近代民間福祉の出発
第二章 近代の救貧と富者
第三章 一八八六年の俵屋火事と「積善の家」
第四章 「慈善」と「不穩」——一八九〇年の米価騰貴をめぐる——
第五章 名望と民間福祉——一九〇五年の火災をめぐる——
第六章 「慈善」を促す地域社会——一八九七～九八年、一九一二年の米価騰貴をめぐる——
第七章 「慈善」と中間層——一九一八年の米価騰貴をめぐる——
終章 「慈善」から「社会都市」へ

〈著者紹介〉大川 啓（おおかわ ひろむ）：1974年生まれ、神奈川大学教授

～版元から～ 近世・近代転換期から1918（大正7）年の米騒動前後にかけて、日本の都市部の生活を支えた仕組みはいかなるものだったのでしょうか。恒常的な救貧、災害救助支援や米価騰貴への対応の局面などに着目して、行政だけでなく、富者や新聞など民間が果たした役割をも本書は明らかにしていきます。また、福祉の供給側が、そうした役割を担った歴史的・社会的背景についても考察。貧民の暴力と「不穩」に促された「慈善」から、社会事業・社会政策への変容を、人びとの生活の場から描き直します。

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南4-19-2 クラブハウスビル1階 (有)有志舎 電話:03-5929-7350

番線印	ご注文	発行：有志舎	分野
	冊	「慈善」と「不穩」の近代社会史 大川 啓 著 A5判・ハードカバー、312ページ 本体価格 7,000円 [新刊] ISBN 978-4-908672-77-4 C3021	日本史（近代）
	ご担当		弊社はいつでも返品を受け付けていますが、逆送のご心配がある場合は、「永滝 了解」として返品下さい。
	様		

ご注文は (株) JRC へ

返品条件付注文です。

FAX：03-3294-2177

電話：03-5283-2230